奈良県の労働市場の動き （令和7年8月分）

・有効求人倍率（季節調整値）は1.14倍で前月を0.01ポイント下回りました。

・全国は1.20倍で、奈良県は0.06ポイント下回りました。

・近畿ブロックは1.13倍で、奈良県は0.01ポイント上回りました。

・有効求人数（季節調整値）は21,101人で、前月より0.4%の増加となり３ヶ月ぶりの増加となりました。

・有効求職者数（季節調整値）は18,560人で、前月より1.6%の増加となり５ヶ月連続の増加となりました。

・新規求人倍率（季節調整値）は1.98倍で前月を0.06ポイント上回りました。

・新規求人数（季節調整値）は7,758人で、前月より8.9%の増加となりました。

＜就業地別の求人数を用いた求人倍率＞
・就業地別有効求人倍率は1.28倍となり、前月を0.04ポイント下回りました。
・就業地別新規求人倍率は2.11倍となり、前月を0.13ポイント下回りました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比でみると、「建設業」「運輸業、郵便業」「宿泊業、飲食サービス業」「医療、福祉」「サービス業（他に分類されないもの）」で増加しました。

建設業(前年同月比10.7%増)、
製造業(同17.7%減)、
運輸業，郵便業(同19.9%増)、
卸売業，小売業(同11.7%減)、
宿泊業，飲食サービス業(同3.5%増)、
医療，福祉(同5.4%増)、
サービス業(他に分類されないもの)(同0.6%減)

・新規求人数（原数値）7,628人のうちパート求人は3,366人でした。パート求人の比率は44.1%でした。

・新規求職者数（季節調整値）は、3,913人で前月より5.2%の増加となりました。

・雇用保険受給資格決定件数は980件でした。

前年同月比で8.3%の減少となりました。

※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。

・雇用保険受給者実人員は5,142人でした。

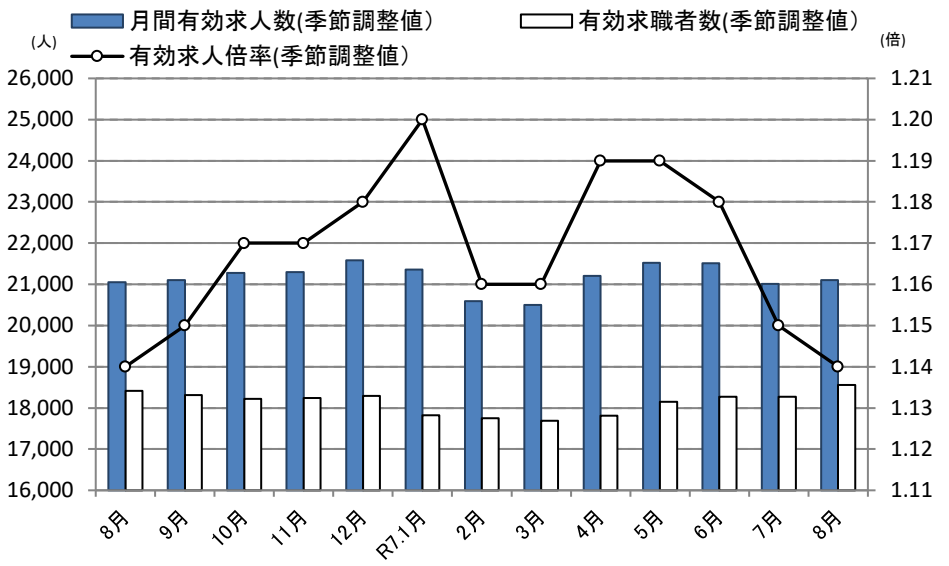
前年同月比で11.0%の増加となりました。

（注）・求人倍率等（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、令和6年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA)により改訂。

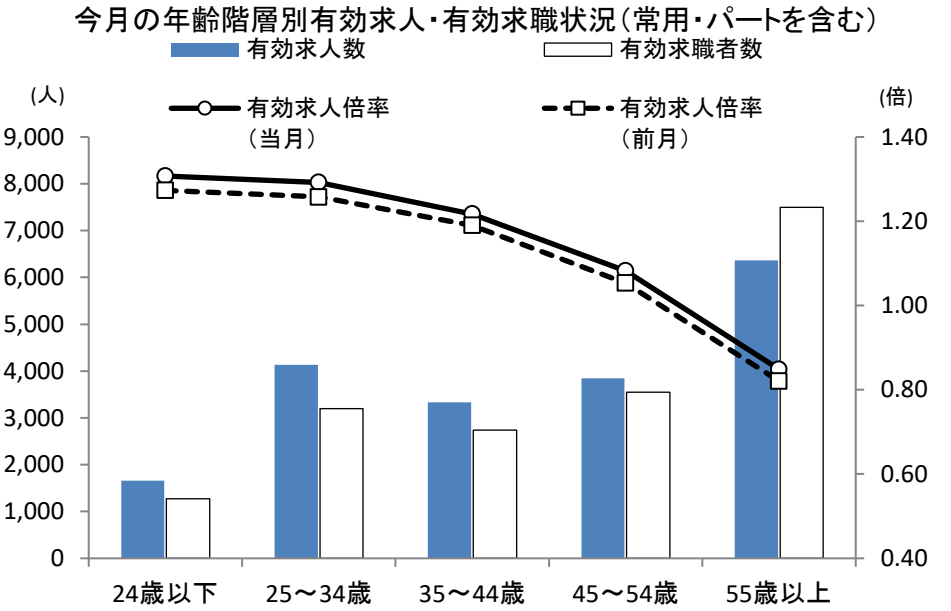
・求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。

・ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

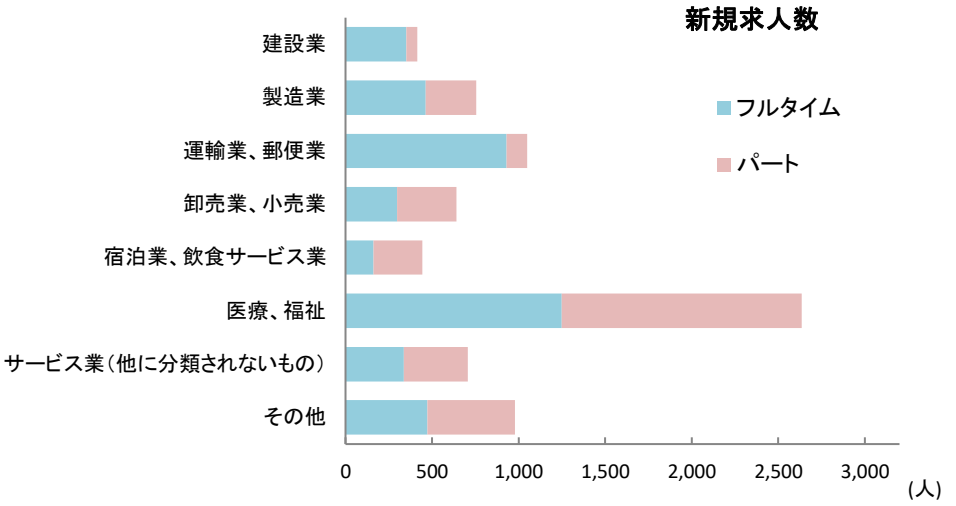
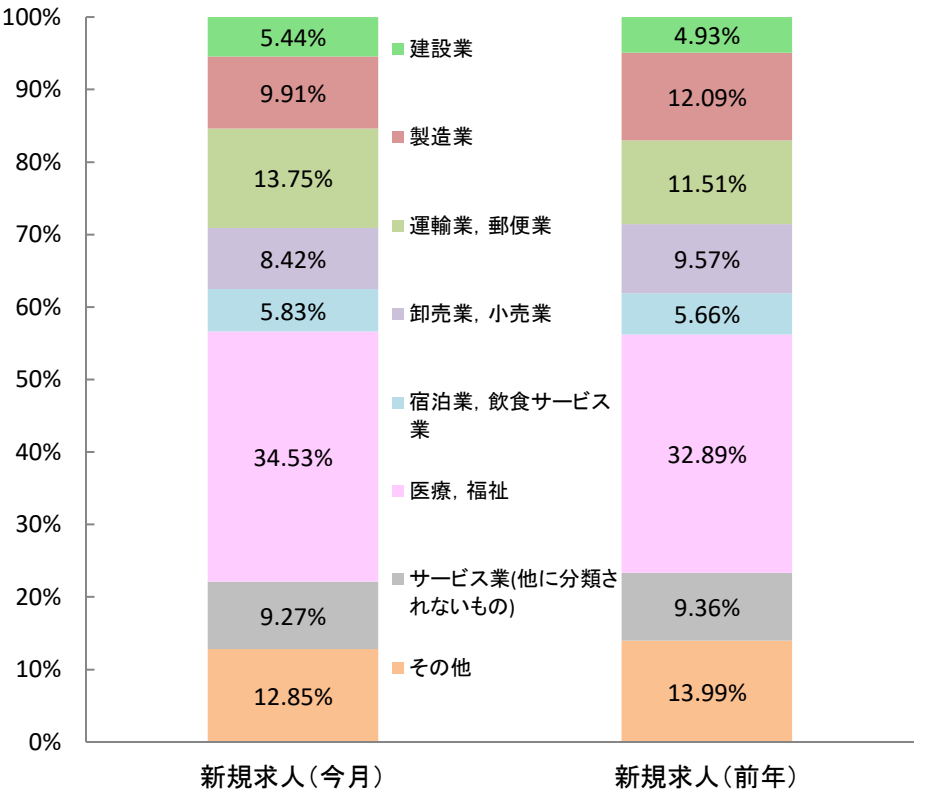
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況（常用・パートを含む）



新規求人数



新規求人の産業別割合